

水彩画教室「遥かなる北極圏／スウェーデン・ノルボッテン州」

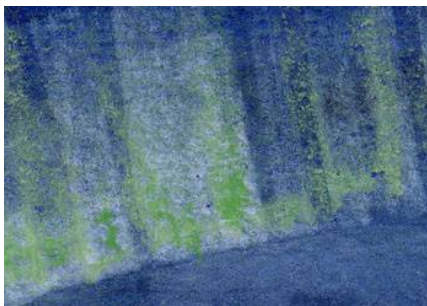
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

北極圏というと「冰山」や「北極熊」のイメージが強いのだと思います。しかしそこには森があり、人々が生活し、街があり、それを結ぶ道路や鉄道があります。真っ暗な冬の北極圏の極夜(きょくや)の上空を舞うオーロラ。その下の雪原を走るトナカイの橇。遥かなる北極圏の風景です。



これが完成した絵です



1、オーロラの磁力線(細いすじ)は平行に描きます



4、トナカイの角は難しい。毛なみも練習が必要です



2、レイは時々カーブします。ここもすじは平行です



5、橇に乗った人物。シルエット風に描きます



3、雪の山と凍てついた針葉樹。青が基本です



6、遠いトナカイは輪郭とポーズでそれらしく見せます